

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

47J8SNG / 42J8SNG

「USB でサイネージ」 操作説明書

■「USB でサイネージ」(USB メモリ再生モード) について

- USB メモリをサイネージディスプレイ側面の USB 端子に接続するだけで、USB メモリに保存されているコンテンツ（静止画、動画）を自動で繰り返し再生することができます。
- コンテンツの再生機能には、プレイリストファイルに従って再生する「プレイリスト再生」、静止画をスライドショー再生する「写真再生」、動画を再生する「動画再生」があります。

■ USB メモリにコンテンツとプレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) を準備する

パソコンなどを使って、USB メモリに再生するコンテンツ（静止画、動画）を保存します。

- USB メモリに保存するときは、**ルート（いずれのフォルダにも属さない一番上の階層）**にコンテンツファイル、プレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) を**保存**します。保存するファイルは、静止画、動画が混在していてもかまいません。

- ・ 「プレイリスト再生」をする場合は、プレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) をあらかじめ用意します。

- 「USB でサイネージ」で再生可能なコンテンツの拡張子と対応フォーマット

コンテンツ	圧縮方式	拡張子	映像フォーマット	音声フォーマット	最大解像度
静止画	JPEG	[.JPG]、[.JPEG]、 [.jpg]、[.jpeg]	Exif ver2.2 準拠、 JFIF ver1.02 準拠	—	4096 × 4096
動画	MP4	[.MP4]、[.mp4]	H.264/MPEG4-AVC	AAC	1920 × 1080

※一部の静止画／動画は再生できない場合があります。

※音声がついていない映像のみの動画は再生できません。

■ 操作する

- USB メモリをサイネージディスプレイ側面の USB 端子に接続します。

1 リモコンの【設定】を押す

- ・ USB メモリ再生設定画面が表示されます。

2 ▲・▼を押して USB メモリ再生設定を選び、【決定】を押す

3 ▲・▼を押して、「プレイリスト再生」、「写真再生」、「動画再生」から選ぶ

- **プレイリスト再生：**
USB メモリ内に保存されているファイルを、プレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) にしたがって繰り返し再生します。
※あらかじめプレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) の作成が必要です。裏面の「プレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) を作成する」をご覧ください。
- **写真再生 (静止画再生)：**
USB メモリに保存されている静止画 (JPEG) をスライドショー再生します。コンテンツはファイル名順 (昇順) に繰り返し再生され、スライドショー再生の画像の間隔を設定することもできます。
※スライドショーの画像の間隔を設定するときは、裏面の「スライドショーの画像の間隔を設定する」の操作をしてから、手順 4 に進みます。初期値は 10 秒に設定されています。
- **動画再生：**
USB メモリに保存されている動画 (MP4) を再生します。コンテンツはファイル名順 (昇順) に繰り返し再生します。

4 リモコンまたは本体の【電源】を押して、電源を切ってから再度電源を入れる

- ・ 選んだモードで再生を開始します。

スライドショーの画像の間隔を設定する

- ① 設定メニューで、▲・▼を押してから、決定を押す
スライドショー間隔設定が表示されます。
- ② ◀・▶を押して数値をリセットしてから、数字ボタンで数値を入力する
3 秒～ 180 秒の範囲で 1 秒単位で設定できます。

■ プレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) を作成する

パソコンなどを使って、プレイリストファイル (RegzaPlaylist.txt) を作成します。

- プレイリストファイルはテキスト形式 (.txt) で作成します。
- ファイル名は、「RegzaPlaylist.txt」固定になります。「RegzaPlaylist.txt」以外のファイル名の場合は、プレイリスト再生できません。
- 静止画ファイルと動画ファイルを混在させたプレイリストでのプレイリスト再生はできません。

- 1 パソコンなどで、テキスト形式 (.txt) ファイルを作成するアプリケーションを起動する
- 2 記述例を参考にファイルを作成し、ファイル名を「RegzaPlaylist.txt」にして USB メモリに保存する

例：静止画の場合

```
ContentType = JPEG
SlideDuration = 5
ContentFile="aaa.jpg"
ContentFile="bbb.JPG"
...
ContentFile="xxx.jpg"
```

- 静止画の場合は、「ContentType=JPEG」と入力します。
- 「SlideDuration」はスライドショー再生の画像の間隔になります。単位は秒で 0～180 までが有効です。
- 「ContentFile」はファイル名になります。英数字のファイル名に対応します。拡張子の大文字/小文字は区別されます。ファイルの拡張子と合わせてください。
※日本語のファイル名には対応していません。
- プレイリストには、コメントの記述ができます。「;」に続けて記述します。
- 静止画の場合、プレイリストでは、最大 999 のコンテンツまで対応します。

例：動画の場合

```
ContentType = MOVIE
ContentFile="aaa.mp4"
ContentFile="bbb.mp4"
...
ContentFile="xxx.MP4"
```

- 動画の場合は、「ContentType=MOVIE」と入力します。
- 「ContentFile」はファイル名になります。英数字のファイル名に対応します。拡張子の小文字は大文字と区別されます。ファイルの拡張子と合わせてください。
※日本語のファイル名には対応していません。
- プレイリストには、コメントの記述ができます。「;」に続けて記述します。
- 動画の場合、プレイリストでは、最大 99 のコンテンツまで対応します。

ご注意：

- 静止画のプレイリストも動画のプレイリストもファイル名は固定のため同じになります。一つの USB メモリで、「プレイリスト再生」を静止画または動画で行う場合は、それぞれ対応のプレイリストに入れ換えてください。
- 静止画の拡張子と動画の拡張子が混在したプレイリストでは、再生できません。